



令和7年12月16日

報道関係各位

～市内小・中学生が大人をリードして福生の未来を考える～ 「福生市ジュニア社会教育士による 自主企画講座発表会」を開催します！

福生市公民館は、6月から市内の小・中学生を対象に、社会教育の知識やファシリテーション力などを学ぶ場として、「福生市ジュニア社会教育士養成講座」を実施してきました。今回本講座に参加した小・中学生が福生を今よりももっとよくしていきたいという思いをテーマに12月21日（日）に松林会館で講座形式の発表会を行います。

小・中学生がジュニア社会教育士としてファシリテート役を務め、クイズや対話、体験を通して、大人の参加者と一緒に、福生の未来について考えます。

■福生市ジュニア社会教育士とは

社会教育士は、文部科学大臣が認定する称号で、学びを通して豊かな地域づくりの展開を支援する役割を担っています。市では、小・中学生の児童・生徒を対象に、学びを通じた学校や学年を超えた仲間づくり、地域住民を対象にまちへの思いや課題により自主企画講座を考え実施する過程から、ファシリテーション力を身につける場として、将来の福生を担う次世代の育成を行い、福生市独自の「福生市ジュニア社会教育士」という称号を授与しています。



▲令和6年度シンポジウムの様子

■発表テーマ

○クイズで福生を再・発・見！

クイズをとおして「福生市のこと」を広く学びます。

○グループワーク「暮らしやすいまちづくり講座～人が集まれる公園とは～」

「雑草」、「公園をきれいにしよう」というテーマについて、子どもたちが大人をリードして話し合います。

○R博士に学ぶ 3R体験交流講座！！

ごみを減らし、資源を有効利用するための3つの行動である3Rを体験します。

※本発表会終了後、小・中学生には、「福生市ジュニア社会教育士」の称号を授与します。

■発表会概要

【日時】12月21日（日）午前10時～午後0時20分

【場所】松林会館

【問合せ】公民館松林会館（秋間、小笠原）TEL042-552-3624